

練馬区議会議員(無所属)

かとうぎ 桜子

区政レポート



2012年11月号 (議会報告通号 vol.59)

〒178-0063 練馬区東大泉 3-1-18-102

電話 03-3978-4154 FAX 03-3978-4158

メールマガジン発行中!



淡路島に保存されている野島断層



三宮駅近くにて

阪神・淡路大震災から学ぶため、視察に出かけました。

十月中旬に議会が終了してから、議会の委員会視察に行ってきました。十一月初旬には災害対策等特別委員会で神戸市、淡路市に出かけました。阪神・淡路大震災では直下型の地震で都心部に被害が及びましたので、どのように復興をしようかを知りたいことは東京の震災のそなえに役立つだろうということからです。

神戸市は今後、南海・東南海地震が起きた場合、阪神・淡路大震災とは異なり津波の被害が起こる可能性もあるため、そのための備えを始めているということでした。

阪神・淡路大震災で家を失った人は公営住宅に入居しましたが、数が足りなかったために民間賃貸住宅を借り上げる形で公営住宅とみなして支援するという方法がとられたそうです。この民間の借り上げ公営住宅は、二十年間という期限のあるものなので、そろそろ期限が迫っているという課題があると聞きました。

今まで住み慣れた家を震災の被害によって追われ、慣れない公営住宅で暮らしたので直しを進めていた方が、再び不安定な環境に置かれているという点は大きな課題であると思います。

淡路島では、地震によって縦横にずれた断層がそのまま保存されています。保存館の方達は、亡くなった方のこと、家族を失い遭った人たちの思いを伝えていく役割を担っているのだと語ってくださいました。

阪神・淡路大震災が起きたとき、私は中学3年生でした。もつと18年という長い年月が経とうとしていますが、道路も建物も、街はずっかりきれいに復興しているけれど、個人個人の日々の生活に与えた傷は年月を経ても消えないものだろうということを考えさせられました。東日本大震災にしても、今後起こりうる震災の備えにしても、全体的なまちの復興だけではなく、一人一人の人生のたて直しという視点からの支援を考える必要があるのではないのでしょうか。

二〇一二年十一月

かとうぎ 桜子

11月29日から12月16日まで、駅頭演説お休みします。
～都知事選挙が予定されているため～

石原知事の辞職に伴い、東京都知事選挙が予定されています。告示日が11月29日、投開票が12月16日の予定です。選挙期間中は、選挙の候補者以外が街頭演説などの政治活動を行うことが禁じられています。(公職選挙法201条の9の定めによる。)そのため、私も11月29日から12月16日まで駅での演説・レポート配布をお休みさせていただきます。17日からは再開するつもりでありますので、よろしくお祈りいたします。

【コラム：選挙について】

「かとうぎさんの選挙っていつなの?」と聞かれることがよくありますので、今回は選挙についての基本的なしくみを紹介します。

そもそも政治家には何種類あるのかというのがわかりにくいという声もよく聞きますが、私たちが選挙で選ぶことができるのは、国会議員(衆議院・参議院)、都道府県の知事と議員、市区町村の長と議員です。

東京都や練馬区といった地方自治体の長と議員は任期が4年ですので、選挙も4年に1回おこなわれます。それぞれがばらばらにおこなうよりは、まとめたほうが経費も削減できて効率的なので、4年に1度「統一地方選挙」があります。直近では昨年、そして次回は2015年におこなわれる予定です。ただ、今回の都知事のように任期途中で辞職をした場合は、統一選挙とは違う時期の選挙になってしまいます。東京都議会はずでずれていて、来年の夏に選挙になる予定です。ですから、東京の場合、都知事も都議会も統一地方選挙からはずれてしまったというわけです。

衆議院議員も任期は4年ですが、途中で解散した場合には選挙になります。今、国政は「いつ解散するのか」といわれていますが、途中で解散せずに任期いっぱいやったとしても来年の夏には必ず選挙になります。

また、参議院議員の任期は6年ですが、半分ずつ改選しているので参議院選挙は3年ごとにおこなわれています。

もし今年のうちに衆議院の解散がなければ、来年は衆議院、参議院、都議会という3つの選挙がおこなわれることになります。

ちなみに、練馬区長・区議会は統一地方選で行われますので、次回の私の選挙も2015年の予定です。

かとうぎ桜子プロフィール

1980(昭和55)年生まれ。桐朋女子中学・高校、慶應義塾大学文学部を卒業。大学在学中にホームヘルパー2級の資格を取得、さらに福祉の勉強をするために上智社会福祉専門学校(夜間)に学ぶ。NPOにて介護の仕事をする中で、地域福祉・地域社会にさらに深く関わることをめざし、2007年、区議会議員選挙に初挑戦、初当選。2010年3月立教大学大学院・21世紀社会デザイン研究科を修了。2011年4月、練馬区議会議員選挙にて2期目に当選。議会運営委員会、区民生活委員会、災害対策等特別委員会に所属。

かとうぎ桜子事務所

〒178-0063 練馬区東大泉 3-1-18-102

電話 03-3978-4154 FAX 03-3978-4158

HP <http://www.sakurako-nerima.com/>

メール sakurako_happy_society@yahoo.co.jp

このレポートを、ぜひお知り合いに配布して下さいますか?
何部でも結構です。ご協力いただける方はご連絡ください。



1 名称（用途）
ローソン 大泉学園駅南口店（物販店舗）

2 所在地
練馬区 東大泉 五丁目 40番 24号

3 電話番号 / FAX
電話 03-3925-0013
FAX —

4 ホームページ
http://www.lawson.co.jp

5 工事完了日
平成24年3月

6 特定整備者の名称および所在地
株式会社 ローソン
東京都品川区大崎一丁目11番2号

7 整備の概要



8 整備の適合状況

(1) 整備基準 【特別特定建築物】

重点整備内容 ★★
整備内容 ★★

(2) 配慮指針

配慮事項 ♥♥

※ 特記事項

練馬区の公式ホームページ内に、「公共的建築物のバリアフリーに関する整備状況の公表」というページがあり、各施設について左のような表が公表されている。

なお、左の表は今年新しくできた大泉学園駅南口のローソンのもの。車いす用トイレがある、段差がないなどの表示が記載されている。



物理的な改善をはかっていくには時間がかかりますが、官民あげてのとりくみをポジティブな意識で実現していくために、良い取り組みは評価しあつしくみを作ることが大切であると私は考えています。

も、区民の皆さんにとっての使い勝手を良くするためにも、公表された施設は地図に落としどこにあるのかわかりやすくするなどの工夫をすべきという点を指摘しました。

欧米など諸外国に比べ、日本の街中はまだまだ車いす等で円滑に移動することが難しい状態にあります。（たとえばアメリカの電車はすべての車両に車いす用スペースが確保されていますが、日本はそうではありません。）

しかし、せっかくこうした公表のしくみを持っているのに、公表されていること自体が分かりづらいのは残念です。区の公式ホームページからバリアフリーに関するページにたどり着くには、トップページから「住まい・交通・道路」をクリック 「宅地・建物」をクリック という、とてもバリアフリーを想像できないようなプロセスを経なければならず、わかりにくいのです。

せっかく公表しているのに、分かりづらいホームページの改善が必要

ることは喜ばしいことでしょう。

民間の施設のバリアフリーをさらに進めるために

2011年度決算の審査の中で、私が質問した内容のうち、今回は民間施設のバリアフリーについて、現状と課題をご紹介します。

民間施設のバリアフリーへのとりくみを、もっと積極的に公表すべき

民間施設のバリアフリーの公表制度は2010年度にスタートし、現在45施設

練馬区は2010年度に「福祉のまちづくり推進条例」というものを策定しました。これは建物を新築・改築する際にバリアフリーをどのように行っていくか、事前協議のルールなどを定めている手続き的な条例です。

この条例ができるまでは、東京都が作っている条例をもとに区は要綱で対応していたのですが、手続きを円滑にするために区独自の条例を作ったのです。

この条例の中で、「民間施設の同意が得られた場合にはバリアフリーの整備状況を公表する」というしくみがあります。これは、「バリアフリーが不十分だ！」と糾弾することが目的ではなく、「これだけバリアフリーに努力している施設がある」ということをポジティブな意味で公表するという趣旨のものです。

練馬区のホームページには今、45施設が公表されています。

内訳としては、保育所7、幼稚園1、学校1、学童クラブ2、福祉施設10、共同住宅6、物販店舗9などです。

福祉関係・子ども関係の施設が多いですが、注目すべき点は物販店舗でも公表に依拠してきているところがあるということです。具体的にはスーパーやコンビニ、薬局などです。

小規模な施設の場合、間口を大きくとるか広めのトイレを作るなどの対応をすることは物理的に厳しい場合も多くあります。そんな中でも工夫をし、必ずしも義務ではない公表に同意している民間施設が増えているということはとても重要なことだと考えます。スーパーなどのお店は不特定多数の人が使うものですから、区民の皆さんにとってもこつというとりくみが広が